

2022年度 広島市立大学 学生募集要項

外国人留学生選抜

※必ずお読みください※

情報科学部志願者の皆様へ

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、選抜方法等を変更します。詳しくは14, 15ページ及び17, 18ページをご参照ください。（赤字の部分が特例措置になります。）

国際学部・芸術学部志願者の皆様へ

- 国内在住の志願者の選抜方法に変更はありません。
入国できない海外在住の志願者は本学ウェブサイトを確認のうえ、2022年1月11日(火)午後5時(日本時間)までに本学アドミッションセンターまで申し出てください。

[注意]

今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。

その場合は、本学ウェブサイトで公表します。



Hiroshima City University

2021年12月更新

発行:2021年11月

【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
I 入学者選抜要項《外国人留学生選抜》	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	3
4 受験票の印刷	6
5 問い合わせ先	7
6 Web 出願の流れ	8
7 提出書類	11
8 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談	12
9 個人情報の取扱い	12
10 試験会場	12
11 日本国外から渡日して受験する場合について	12
12 個別学力検査等の期日・時間割及び受験上の注意事項等	
(1) 国際学部	13
(2) 情報科学部	14
(3) 芸術学部	15
13 不正行為について	
(1) 国際学部・芸術学部（来学して受験する者）	17
(2) 情報科学部	17
14 合格者発表	18
15 新型コロナウイルス感染症の罹患等に伴う追試験の実施等について	18
II 入学手続，納付金等	
1 入学手続	19
2 納付金等	20
3 その他	21
III アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等	24
IV 試験会場案内	30

アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

各学部においては、学部の理念、教育目標及び人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーをそれぞれ次のとおり定めています。

【国際学部】

（関心・意欲）

国際社会や地域社会が抱える課題に関心をもち、かつその解決に意欲を持つ人

（知識・技能）

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身につけている人

（思考力・判断力・表現力）

- ・ 社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人
- ・ 日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人

（主体性・協働性）

- ・ 何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人
- ・ 国際社会や地域社会で起こっている人間の営みに関連する諸課題の解決にむけて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働して活動することができる人

【情報科学部】

（関心・意欲）

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

（知識・技能）

情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- ・ 物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人
- ・ 自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

（主体性・協働性）

- ・ 国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人
- ・ 共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身につけている人

【芸術学部】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

I 入学者選抜要項《外国人留学生選抜》

1 募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻		募集人員
国 際 学 部	国 際 学 科		若 干 名
情 報 科 学 部	情 報 工 学 科 知 能 工 学 科 シ ス テ ム 工 学 科 医 用 情 報 科 学 科 〔(注)参照〕		若 干 名
芸 術 学 部	美術学科	日本画専攻	若 干 名
		油 絵 専 攻	若 干 名
		彫 刻 専 攻	若 干 名
	デ ザ イ ン 工 芸 学 科		若 干 名

(注) 情報科学部の募集は学部一括で行い、学科への配属（情報工学科・知能工学科・システム工学科定員各 60 名、医用情報科学科定員 30 名）は本人の希望及び 1 年次の成績により、2 年次進級時に行います。

2 出願資格

〔国際学部〕

日本の国籍を有しない者で、2021 年度日本留学試験（6 月又は 11 月のいずれかを受験すること。両方を受けた場合は、得点の高い方を提出すること。）の本学が指定する科目（3 ページ参照）を受験し、その得点が、日本語（「読解」及び「聴解・聴読解」の合計）は 197 点以上、その他の科目の合計点は 215 点以上である者で、3 ページの(1)から(3)までのいずれかに該当する者とします。

〔情報科学部〕

日本の国籍を有しない者で、2021 年度日本留学試験（6 月又は 11 月のいずれかを受験すること。両方を受けた場合は、得点の高い方を提出すること。）の本学が指定する科目（3 ページ参照）を受験し、その得点が、日本語（「読解」及び「聴解・聴読解」の合計）は 197 点以上、その他の科目の合計点は 215 点以上である者で、3 ページの(1)から(3)までのいずれかに該当する者とします。

〔芸術学部〕

日本の国籍を有しない者で、2021 年度日本留学試験（6 月又は 11 月のいずれかを受験すること。両方を受けた場合は、得点の高い方を提出すること。）の本学が指定する科目（3 ページ参照）及び TOEIC®L&R テスト（TOEIC®L&R IP テストを含む。2021 年中に実施されるいずれかを受験すること。2 回以上受験した場合、得点の高い方を提出すること。）を受験した者で、3 ページの(1)から(3)までのいずれかに該当する者とします。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2022 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの（昭和 56 年文部省告示第 153 号）
- (2) 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE (General Certificate of Education) A レベルを有する者
- (3) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）の認定を受けた外国における教育施設の 12 年の課程を修了した者又は 2022 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

【本学が指定する日本留学試験の科目】

※ 出題言語は日本語を選択すること。英語を選択した場合は無効とします。

学部名	日 本 留 学 試 験 受 験 科 目			
	日 本 語	総 合 科 目	数 学	理 科
国 際 学 部	「読解」「聴解・聴読解」	総合科目	数学コース 1 又は 数学コース 2	—
情報科学部	「読解」「聴解・聴読解」	—	数学コース 2	物理, 化学
芸 術 学 部	「読解」「聴解・聴読解」	総合科目	—	—

3 出願手続

(1) 出願期間

Web 出願登録及び入学検定料の支払期間	2022 年 1 月 24 日（月）から 2022 年 2 月 4 日（金）午後 5 時まで 上記期間以外の入力及び支払手続はできません。
郵送が必要な出願書類等の提出期間	2022 年 1 月 24 日（月）から 2022 年 2 月 4 日（金）午後 5 時まで（必着） 書留・速達郵便による郵送で、期間内に到着したものに限り受付けます。 ただし、期限後に到着したものでも、書留・速達郵便で郵便局の消印が 2 月 4 日（金）までのものについては受付けます。 ※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。 出願期間最終日の 2022 年 2 月 4 日（金）のみ、午前 9 時から午後 5 時まで 本学アドミッションセンター（本部棟 2 階）への持参による提出が可能です。 ※ 案内図は 30 ページにあります。

【出願書類に関する注意事項】

① Web 出願サイトからの出願登録及び入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。

出願に必要な書類を提出期間内（必着）に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。提出期間内に書類が届かなかった場合は受付けませんので、郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。

② 書類に印字された「学部・学科」等の出願情報を手書きで修正することは禁止します。

③ 氏名、住所、電話番号に変更があった場合には本学アドミッションセンターへ連絡してください。

④ 提出された書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。

⑤ 出願書類に必要な事項を記入する際は、黒インクのボールペン（消せるボールペンは使用不可）を使用してく

ださい。

- ⑥ 入学志願票はじめ出願書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ **本学が送付する各種通知の宛先は、日本国内に限ります。**志願者本人が日本国内に居住していない場合も、日本国内に郵便物の送付先及び連絡先が必要です。
- ⑧ 「郵送が必要な出願書類等の提出」の受領確認及び出願完了について、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用、又は提出した郵便局へお問い合わせください。
- ⑨ 出願受理後は、提出された書類は返却しません。

(2) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認及び準備をしてください	
パソコン等の動作環境	パソコンでの Web 出願では次の Web ブラウザをご使用ください。 ・ Microsoft Internet Explorer 11 以降 ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 8 以降 ※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はお控えください。 ※ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末から閲覧は可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合があります。また、印刷機能を必要としますので、パソコンからのご利用をお勧めします。
メールアドレスの用意及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 『@e-apply.jp』のドメインから、出願時に登録したメールアドレス宛に以下の内容を送信します。 ① Web 出願登録に入力中のテストメール ② 出願登録情報入力完了時の自動送信メール ③ 入学検定料支払完了時の自動送信メール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ⑤ 受験をされる方への案内メール ※ 試験が終了するまでは、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真（データ）の用意	出願にあたって、出願 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式（jpeg, jpg, png, bmp）、最大 10MB まで）を用意してください。写真の大きさは縦 4×横 3 の比率が望ましいです。 本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受付けられないことがあるので注意して

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認及び準備をしてください	
志願者本人写真 (データ) の用意	ください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等。
その他出願に必要な書類の用意	・最終出身学校の修了（見込み）証明書及び成績証明書等 ・日本留学試験の成績確認書を A4 サイズで印刷したもの、又は日本留学試験の成績通知書（海外で日本留学試験を受験された方） ・本学ウェブサイトからダウンロードする本学所定の書式（11 ページ参照）
封筒等の用意	・出願書類提出用の封筒 1 枚（市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）） 【芸術学部のみ】 ・TOEIC®の公式認定証等返信用の封筒 1 枚（市販の長形 3 号封筒（120 mm×235 mm）） ・返信用切手（簡易書留料金分 404 円）
様式印刷の用意 (プリンタ、用紙等)	入学志願票等を出力するため、A4 普通紙にカラー印刷することができるカラープリンターが必要です。印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 共通用紙、コピー用紙等）とともにご用意ください。（注）

（注） ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、所属学校等に相談しパソコン等を利用することや、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。（個人情報の取扱いには十分注意してください。）

(3) 出願方法

出願は Web 出願のみとします。出願方法等は以下のとおりです。

手順 1	Web 出願登録	本学ウェブサイトから Web 出願サイトにアクセスし必要な情報を入力、登録してください。
▼		
手順 2	入学検定料の支払い	Web 出願サイトの指示に従い、入学検定料（17,000 円）をお支払いください。
▼		
手順 3	出願書類の印刷	Web 出願サイトの指示に従い、出願書類を印刷してください。
▼		
手順 4	出願書類の送付	Web 出願サイトから印刷した出願書類を、他の全ての出願書類とともに本学へ書留・速達郵便による郵送で提出してください。
▼		
手順 5	受験票の印刷	出願時に登録したメールアドレスに受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールが届きます。 受験票は志願者各自が A4 サイズにカラー印刷して、試験日当日に持参してください。

【Web 出願登録に関する注意事項】

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続は完了していません。引き続き、入学検定料の支払い及び出願に必要な書類の提出を必ず期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む 4 日目の 23 時 59 分までに、入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。ただし、出願締切日まで 4 日ない場合は、出願締切日が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、**誤入力のないよう注意してください**。ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初から Web 出願の内容登録をやり直してください。（誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。）

(4) 入学検定料

- ① 入学検定料は**17,000円**です。Web出願サイトの支払方法を参照して、「クレジットカード」「インターネットバンキング」「コンビニエンスストア」「ペイジー対応銀行ATM」のいずれかの方法でお支払いください。なお、入学検定料の支払には、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。
- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

【入学検定料の返還について】

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。返還となる場合の入学検定料の返還先は、日本国内の金融機関の口座に限りです。

- ア 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- イ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- ウ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合

(5) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2022 年 1 月 14 日（金）までに申請してください。

（注）「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 1 2022 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 2 配偶者又は 1 親等の親族が 2022 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 3 その他これらに準ずると本学が認める者

4 受験票の印刷

受験票は、出願期間後に Web 出願サイト上で発行され、印刷できるようになります。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールが届きます。

Web 出願サイトにログインして**受験票をダウンロードのうえ、各自で A4 サイズにカラー印刷して試験当日に持参してください**。受験票は本学から発送しません。

【受験票に関する注意事項】

- ① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ2022年2月17日（木）までに連絡してください。

また、**パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。**

- ② 受験票の印刷のお知らせメールが届いた後に受験票が印刷できない場合は、本学アドミッションセンターへ2022年2月17日（木）までに連絡してください。
- ③ Web出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず印刷した受験票を持参してください。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。
- ⑤ 合格者発表及び入学手続において受験票が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

5 問い合わせ先

○Web出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ 「学び・教育」サポートセンター

電話 0120-202-079

（受付時間）平日 10：00～18：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応

○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 ※案内図は30ページにあります。

電話 082-830-1503

メールアドレス nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

（受付時間）平日 9：00～17：00／土曜日・日曜日・休日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く

6 Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト▶ <https://e-apply.jp/e/hiroshima-cu/>

または、

大学ウェブサイト▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

からアクセス



STEP

3



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①試験方式等



②写真のアップロード



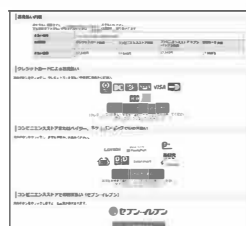
③テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。



④個人情報(氏名・住所等)



⑤申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑥入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4



入学検定料の支払い

検定料のお支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



Seicomart

Famiポート

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

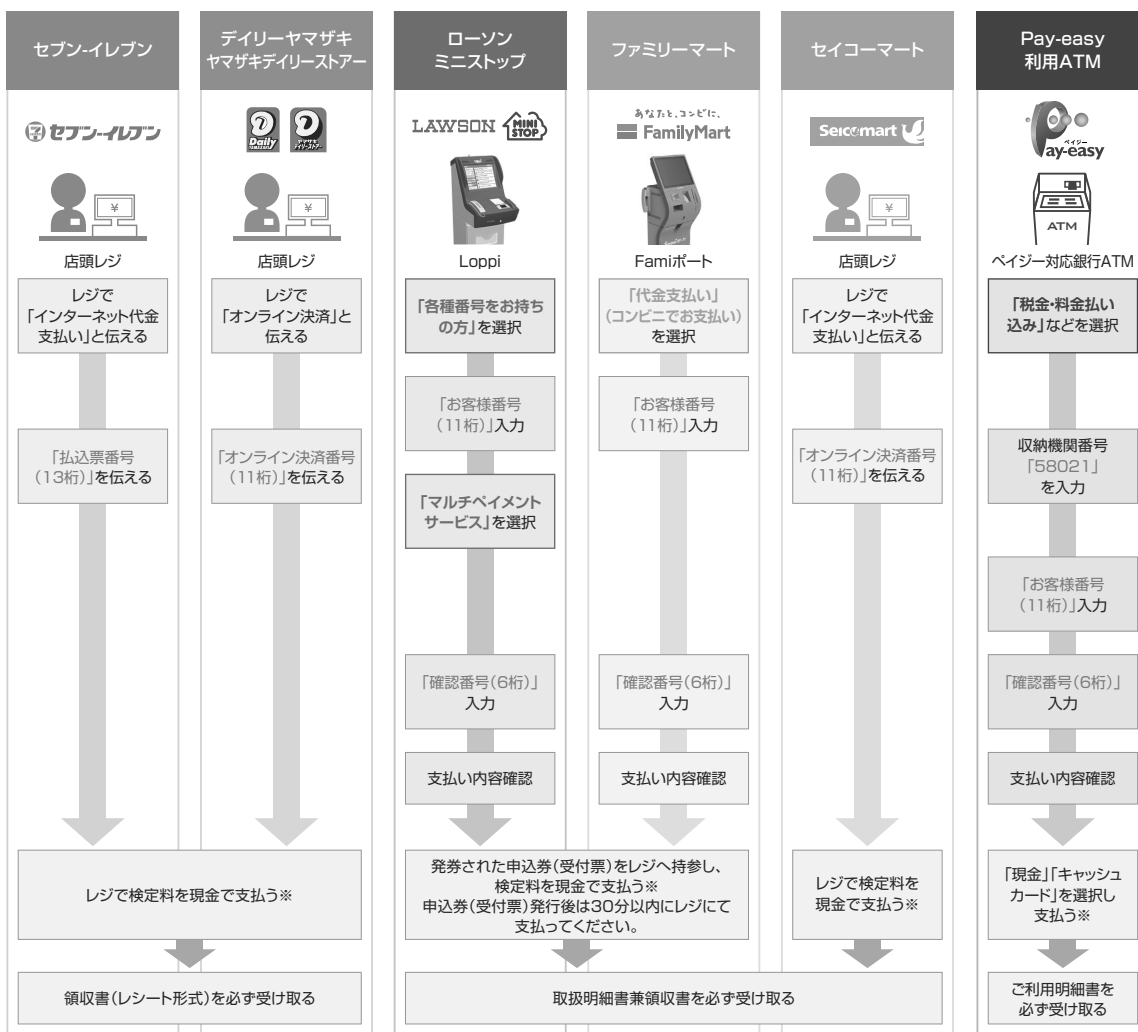
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5



出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

<出願締切日>

2022年2月4日（金）【午後5時まで】

※出願に必要な書類は、学生募集要項を参照してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

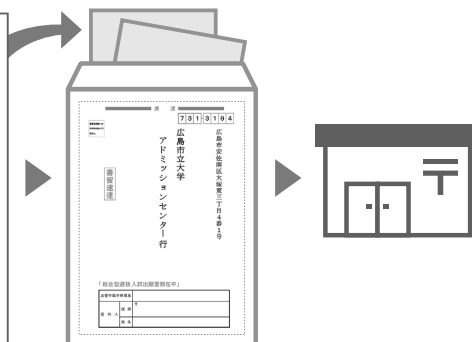
送付先

〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学 アドミッションセンター 行

■ 出願書類

詳細は各学生募集要項を確認してください。

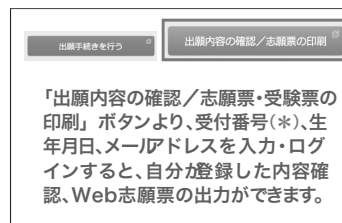
※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

「Web志願票」の印刷方法



「出願内容の確認/志願票・受験票の印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで、出願書類の郵送は出願締切日当日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

6



受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票及び受験案内のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。Web出願サイトより受験票及び受験案内をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にカラー印刷にしてください。

7 提出書類

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
①	入 学 志 願 票 ※Web サイトから入力・ 印刷してください	Web 出願サイトの「出願内容の確認／志願票の印刷」から「出願書類 (PDF) の表示」を選択し、カラー印刷 (A4・片面) して、提出してください。 Web 出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。
②	最終出身学校の修了 (見込み) 証明書及 び成績証明書等	出願資格(1)から(3)の各号に該当する下記書類を提出してください。 ア 出願資格(1)に該当する者 修了 (見込み) 証明書 (合格証明書) 及び成績証明書 イ 出願資格(2)に該当する者 国際バカロレア資格: 資格証書 (写し可) 及び最終試験の成績証明書 アビドゥア資格: 成績の記載されている一般の大学入学資格証明書 (写し可) バカロレア資格: 資格証書 (写し可) 及び資格試験成績証明書 GCE-A レベル資格: 資格成績評価証明書 (写し可) ウ 出願資格(3)に該当する者 修了証書 (写し可) 又は修了見込み証明書
③	履 歴 書	Web 出願サイトの「出願内容の確認／志願票の印刷」から「出願書類 (PDF) の表示」を選択し、カラー印刷 (A4・片面) して、提出してください。 Web 出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。
④	志 願 理 由 書	本学所定の様式 に、本学の学部・学科・専攻を志願する理由を具体的に記入してください。記入方法については、この表の欄外に示す注意書きのとおりです。
⑤	日 本 留 学 試 験 の 成績確認書等	日本留学試験の成績確認書を A4 サイズで印刷したもの、又は日本留学試験の成績通知書の写し (海外で日本留学試験を受験された方) を 1 部提出してください。 (2 ページの出願資格を確認のうえ、出願してください。)
⑥	住 民 票 の 写 し	市区町村発行の「住民票の写し」(2021 年 11 月 4 日以降に発行された志願者本人の国籍・在留資格が明記されたもの。コピーは不可) を提出してください。 出願時に日本に住民登録をしていない者は、パスポートの国籍、氏名、生年月日、パスポート番号、写真等の掲載があるページをコピーして提出してください。
⑦	TOEIC®の公式認定証等 【芸術学部のみ】	TOEIC®L&R テスト (TOEIC®L&R IP テストを含む) の公式認定証等の本書 (コピーは不可) を 1 部提出してください。
⑧	TOEIC®の公式認定証等 返信用封筒 【芸術学部のみ】	市販の長形 3 号封筒 (120 mm×235 mm) 表面に、返送先の郵便番号、住所、志願者氏名 (※封筒貼付用宛名シートと同じ送付先に限る。) を記入し、404 円分の切手を貼ってください。
⑨	出 願 用 封 筒	市販の角形 2 号封筒 (240 mm×332 mm) に Web 出願時にダウンロードできる封筒貼付用宛名シートを貼付し、上記書類①～⑥【芸術学部のみ上記書類①～⑧】を同封のうえ、書留・速達郵便にて出願先 (7 ページ 6 出願書類提出先) に郵送・提出してください。
⑩	封 筒 貼 付 用 宛 名 シート	Web 出願サイトから A4 サイズでカラー印刷してください。(入学志願票と同時に印刷できます。) ⑨の封筒の表面に、剥がれないように貼付してください。

(注) 1 ④の**本学所定の様式**は本学ウェブサイト (下記 URL) からダウンロードし、以下のいずれかの手順で作成してください。**志願者氏名は自署 (サイン) してください。**

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

- ・ 所定の書式 (PDF ファイル) をダウンロードし、A4 用紙に印刷する。所定欄に、黒のボールペン (消せるボールペンは不可) で記入する。訂正が必要になった場合は、訂正する箇所に二重線を引き、余白に正しい内容を記入してください。訂正印は不要です。
- ・ 所定の書式 (Word ファイル) をダウンロードし、パソコン等で入力して、A4 用紙に印刷してください。記入欄が不足する場合は記入欄を追加し A4 用紙に両面印刷してください。

2 指定箇所以外は、**すべて日本語で記入**してください。

3 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。

8 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談

障害のある者等で受験上及び修学上の配慮を希望する者（マスク着用が困難の者を含む）は、2022年1月14日（金）までに下記の事項を記載した申請書を作成し、本学アドミッションセンターに相談してください。

申請書の様式は申出によりお渡しします。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。特に、点字による受験等の特別な準備を必要とする者については、2021年12月17日（金）までに相談してください。

（申請書の記載内容）

- ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志望学部・学科・専攻
- ④ 障害等の種類・程度（医師の診断書等を添付してください（外国語で書かれた診断書等には日本語訳を添付してください。）。）
- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校での授業等における配慮事項
- ⑧ 日常生活の状況

9 個人情報の取扱い

出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、同情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）業務の目的をもって本学が管理します。

上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

10 試験会場

広島市立大学（案内図等は30ページにあります。）

11 日本国外から渡日して受験する場合について

本学を会場とした試験を実施します。日本国外から日本国内へ渡日して受験する場合は、日本国内への入国の可否等を日本国の外務省等のウェブサイトを確認の上、試験日（13ページ以降を参照）に本学で受験できる方のみ出願するようお願いします。また、~~出願する前には、必ず本学アドミッションセンターに連絡してください。~~国際学部・芸術学部で入国できない海外在住の志願者は本学ウェブサイトを確認のうえ、2022年1月11日（火）午後5時（日本時間）までに本学アドミッションセンターまで申し出てください。

12 個別学力検査等の期日・時間割及び受験上の注意事項等

(1) 国際学部

ア 期日及び時間割

2022 年 2 月 25 日（金）

時間割	9:00	9:30	11:30	12:30
	受験上の 注意事項 の説明	小 論 文		面 接

学 力 検 査 等 の 内 容	
小 論 文	日本語による小論文試験を行います。
面 接	複数の面接員による個人面接を行います。

イ 選抜方法

入学者の選抜は、小論文（100 点満点）及び面接（100 点満点）の結果を総合して選考します。
日本留学試験の成績確認書等は、面接の参考資料として利用します。

ウ 受験上の注意事項

- ① 受験者は、当日午前 9 時までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ② 小論文の試験開始後は、30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ③ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ④ 小論文、面接のいずれか一方でも受けない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ 当日は、**本学の受験票、2021 年度日本留学試験の受験票**、黒の鉛筆（シャープペンシル可）及びプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- ⑥ 受験票は、小論文の試験実施時には、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑦ 当日、**本学の受験票、2021 年度日本留学試験の受験票**を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

なお、**本学の受験票、2021 年度日本留学試験の受験票**は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

※ 日本留学試験の受験票を紛失した者は、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

- ⑧ 小論文の試験時間中に使用を許可するものは、黒の鉛筆（シャープペンシル可）、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのもの）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑨ 試験当日、英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑩ 休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、昼食を必ず持参してください。
- ⑪ 試験会場には駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、公共交通機関を利用してください。
- ⑫ 試験前日の午後に限り試験会場の下見が可能です。建物内への立入りはできません。
- ⑬ その他、志願者への連絡等が必要になった場合及び緊急で志願者に連絡する事項がある場合は、**本学のウェブサイト**に掲載します。

(2) 情報科学部

ア 期日及び時間割

2022 年 2 月 25 日 (金)

時間割					
	9:00	9:30	11:30	12:30	12:30
			12:30	13:00	
	受験上の 注意事項 の説明	数——学	受験上の 注意事項 の説明	数学 (口頭試問), 面接 (オンライン)	

学 力 検 査 等 の 内 容	
数 学	オンラインで複数の口頭試問試験官による口頭試問を行います。 「数学Ⅰ」, 「数学A」, 「数学Ⅱ」, 「数学B」, 「数学Ⅲ」の範囲から出題します。 ただし, 「数学B」については, 「数列」, 「ベクトル」の範囲から出題します。 —(一般選抜の前期日程の数学と同一の試験です。一般選抜の学生募集要項をご参照ください。)—
面 接	オンラインで複数の面接員による個人面接を行います。

イ 選抜方法

入学者の選抜は, 日本留学試験の成績 (400 点満点), 学力検査 (数学の口頭試問~~一般選抜前期日程の数学と同一試験~~, 400 点満点) 及び面接 (300 点満点) の結果を総合して選考します。

日本留学試験の成績は, 日本語 (読解及び聴解・聴読解), 数学および理科 (物理, 化学) の得点の合計点を 400 点満点として換算し利用します。

ウ 受験上の注意事項

- ① 受験者は, 当日 12 時 30 分までに指定された受験者控室 (Zoom ミーティング) に入室してください。当~~日午前 9 時までに指定された試験室に入室し, 着席してください。~~
- ② ~~数学の試験開始後は, 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし, 試験時間の延長は行いません。~~
- ③ 数学の口頭試問, 面接開始時刻に受験者控室 (Zoom ミーティング) に不在であった場合には, 欠席したものと取り扱います。
- ④ 数学の口頭試問, 面接のいずれか一方でも受けない者は, 入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ 当日は, 本学の受験票, 2021 年度日本留学試験の受験票を必ず机の上に置いてください。~~黒の鉛筆 (シャープペンシル可) 及びプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。~~
- ⑥ ~~受験票は, 数学の試験実施時には, 試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。~~
- ⑦ ~~当日, 本学の受験票, 2021 年度日本留学試験の受験票を忘れた者は, 速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。~~

なお, 本学の受験票, 2021 年度日本留学試験の受験票は, 入学手続の際に必要なとなりますので, 試験終了後も大切に保管してください。

※ 日本留学試験の受験票を紛失した者は, 本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

- ⑧ 数学の口頭試問試験時間中に使用するものは, PC 環境のほか, 太い黒マジック (黒フェルトペン, 黒油性ペン等) と白紙 (A4 サイズ) 5 枚程度です。~~を許可するものは, 黒の鉛筆 (シャープペンシル可), プラスチック製消しゴム, 鉛筆削り, 時計 (計時機能のみのもの), 眼鏡, ハンカチ, ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの), 目薬です。試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。~~
- ⑨ ~~試験当日, 英文字や地図がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には, 脱いでもらうことがあります。~~

- ⑩ 数学の口頭試問、面接の途中で退席することはできません。失格となります。~~休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、昼食を必ず持参してください。~~
- ⑪ ~~試験会場には駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、本学試験会場を利用する場合、公共交通機関を利用してください。~~
- ⑫ 試験前日の午後に関り試験会場の下見が可能です、建物内への立入りはできません。
- ⑬ その他、志願者への連絡等が必要になった場合及び緊急で志願者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲示します。

(3) 芸術学部

ア 期日及び時間割

学科・専攻により、日程が異なります。

学科・専攻		試験日	集合時間	時間割			
				9:30	12:30	13:30	16:30 17:30
美術学科	日本画専攻	2月25日(金)	8:30		鉛筆素描		鉛筆素描
		2月26日(土)	8:30		着彩写生		着彩写生
		2月27日(日)	9:00		着彩写生		面接
	油絵専攻	2月25日(金)	8:30		素描 (木炭又は木炭・鉛筆併用)		素描 (木炭又は木炭・鉛筆併用)
		2月26日(土)	8:30		油彩		油彩
		2月27日(日)	9:00		油彩		面接
	彫刻専攻	3月14日(月)	8:30		素描 (木炭又は鉛筆)		素描 (木炭又は鉛筆)
		3月15日(火)	8:30		塑造		塑造 面接
	デザイン工芸学科(注)	2月25日(金)	8:30		感覚考査(描出)		面接

(注) デザイン工芸学科については、昼食時間(12:30~13:30)でも制作が可能です。

イ 選抜方法

入学者の選抜は、日本留学試験の成績(400点満点)、実技検査(1200点満点)及び面接(200点満点)の結果を総合して選考します。

日本留学試験の成績は、日本語(読解及び聴解・聴読解)および総合科目の得点の合計点を400点満点として換算し利用します。

ウ 受験上の注意事項

- ① 実技検査、面接のいずれか一方でも受けない者は、入学者選抜の対象となりません。
- ② 実技検査は指定された試験実施日のすべての日程を受けなければ、入学者選抜の対象となりません。また、実技検査を受けていない日以降の実技検査は受けることができません。
- ③ 受験者は、集合時間(本ページ参照)までに、試験会場内の指定場所(当日指示)に必ず集合してくだ

さい。実技検査については、実技検査開始後1時間以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません（実技検査が数日間にわたる場合は全実施日においても同様です。）。

- ④ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ⑤ 当日は、**本学の受験票、2021年度日本留学試験の受験票**及び実技検査に必要な用具を必ず持参してください。
- ⑥ **休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、昼食を必ず持参してください。**
- ⑦ 受験票は、試験監督者の指示に従って提示してください。
- ⑧ 当日、**本学の受験票、2021年度日本留学試験の受験票**を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

なお、**本学の受験票、2021年度日本留学試験の受験票**は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

※ 日本留学試験の受験票を紛失した者は、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

- ⑨ **実技検査に必要な持参用具等**は次表のとおりです。試験会場における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

学 科 ・ 専 攻		実 施 日	持 参 用 具 等
美術学科	日本画専攻	2月25日(金)	鉛筆, 鉛筆削り, 消し具 (消しゴム, 練りゴム), 擦筆, 布, 計り棒 (計り杓も可)
		2月26日(土) 2月27日(日)	鉛筆, 鉛筆削り, 消し具 (消しゴム, 練りゴム), 水彩絵具又は顔彩絵具, 筆, 筆洗, 筆ふき, パレット又は皿
	油 絵 専 攻	2月25日(金)	木炭, 消し具 (パン, 消しゴム, 練りゴム), 擦筆, 布, 計り棒 (計り杓も可), 定着液 (鉛筆を併用する場合は鉛筆, 鉛筆削り)
		2月26日(土) 2月27日(日)	必要性に応じて, 鉛筆, 木炭, パステル, 定着液等の描画材用具一式, アクリル絵具等の水彩画用具一式, 油彩画用具一式
	彫 刻 専 攻	3月14日(月)	【木炭デッサン】木炭, 消し具 (パン, 練りゴム), 定着液, 計り具は使用可 【鉛筆デッサン】鉛筆, 鉛筆削り, 消し具 (消しゴム, 練りゴム), 計り具は使用可
		3月15日(火)	塑造に適した服装をして来てください。
	デザイン工芸学科	2月25日(金)	鉛筆素描用具一式

（注） 以下に掲げるものについては、本学が準備するものを使用すること。

- 1 用紙、カルトン、イーゼル（美術学科、デザイン工芸学科）
- 2 塑造用具（美術学科彫刻専攻）

- ⑩ 美術学科油絵専攻の素描については、**木炭のみによるデッサン又は木炭と鉛筆の併用によるデッサンとします。出願時に選択する必要はありません。いずれの場合も用紙は木炭紙です。**
- ⑪ 美術学科彫刻専攻の素描については、**木炭によるデッサン（用紙は木炭紙）又は鉛筆によるデッサン（用紙は画用紙）のいずれかを、志願者が出願時に選択します。出願後の変更は認めません。**
- ⑫ 実技検査の作品は返還しません。また、交付した用紙等は一切持ち帰ってはいけません。
- ⑬ 合格者の実技検査作品の一部は、合格発表後に本人の同意を得た上で、『入学試験参考作品集』や本学ウェブサイトへの掲載、進学相談会等での展示をすることがあります。
- ⑭ 試験会場には駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、公共交通機関を利用してください。
- ⑮ 試験当日まで、建物内への立入りはできません。
- ⑯ **その他、志願者への連絡等が必要になった場合及び緊急で志願者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲示します。**

13 不正行為について

(1) 国際学部・芸術学部（来学して受験する者）

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。
- (a) 入学志願票，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
 - (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - (d) 試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - (e) 「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めたこと。
 - (f) 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，電子辞書，IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - (g) 試験時間中に，定規，コンパス，電卓等の補助具を使用すること。
 - (h) 「解答やめ。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

② 上記①以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱い，上記①と同様です。

- (a) 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末等の電子機器類や定規，コンパス，電卓等の補助具，教科書，参考書等書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていたりすること。
- (b) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
- (c) 試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (f) その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(2) 情報科学部受験者

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を命じられ，受験資格を失います。
- (a) 入学志願票，受験票，~~解答用紙~~へ故意に虚偽の記入をすること。
 - (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・~~他の受験者の答案~~等を見ること，他の人から答えを教わること，~~第三者の入室を許可すること~~など）をすること。
 - (c) 他の受験者や関係者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - (d) 試験時間中に問題や解答を第三者へ漏洩すること。~~問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。~~
 - ~~(e) 「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めたこと。~~
 - (f) 試験時間中に，~~使用が許可されている以外~~の携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，電子辞書，IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ~~(g) 試験時間中に，定規，コンパス，電卓等の補助具を使用すること。~~
 - ~~(h) 「解答やめ。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。~~
 - (i) なりすまし，替え玉受験を行うこと。
 - (j) Zoom ミーティング中の録音・録画等，試験内容を記録に残すこと。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

- (a) 試験時間中に、**使用が許可されている以外の**携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具、教科書、参考書等書籍類を**かばん等**にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- (b) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音・TV・ラジオなど）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (c) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。（試験中に視線を頻繁に動かすなど。）

14 合格者発表

(1) 発表期日

学部・学科・専攻			発 表 期 日	
国 際 学 部			2022 年 3 月 7 日（月）午前 10 時	
情 報 科 学 部				
芸 術 学 部	美 術 学 科	日 本 画 専 攻		
		油 絵 専 攻		
		彫 刻 専 攻		
	デ ザ イ ン 工 芸 学 科		2022 年 3 月 7 日（月）午前 10 時	

(2) 発表方法

本学の本部棟前掲示板に合格者の受験番号を掲示し、同日、合格者に合格通知書と入学手続に必要な書類をレターパックプラス（速達扱い・受取人手渡し郵便）で送付します。

また、本学のウェブサイトにも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、本学の本部棟前掲示板又は合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、メール、郵便等による問い合わせには応じません。

15 新型コロナウイルス感染症の罹患等に伴う追試験の実施等について

(1) 新型コロナウイルス感染症等に係る受験上の注意事項等について

本学ウェブサイト（トップページ＞入学案内＞学部入試情報＞入学者選抜における新型コロナウイルス感染症等への本学の対応について）で事前にご確認ください。

(2) 個別学力検査等の追試験の実施について

- ① 新型コロナウイルス感染症への罹患などのため、外国人留学生選抜の試験を受験できなかった者を対象とした追試験は実施しません。なお、試験を受験できない志願者に入学検定料を返還します。
- ② 試験を受験できない志願者については、本学ウェブサイト（トップページ＞入学案内＞学部入試情報＞入学者選抜における新型コロナウイルス感染症等への本学の対応について）で事前にご確認ください。

Ⅱ 入学手続, 納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

学部・学科・専攻			入 学 手 続 期 間
国 際 学 部			2022 年 3 月 8 日 (火) から 2022 年 3 月 15 日 (火) まで (最終日は午後 5 時必着)
情 報 科 学 部			
芸 術 学 部	美 術 学 科	日 本 画 専 攻	
		油 絵 専 攻	
		彫 刻 専 攻	2022 年 3 月 22 日 (火) から 2022 年 3 月 27 日 (日) まで (最終日は午後 5 時必着)
	デ ザ イ ン 工 芸 学 科		2022 年 3 月 8 日 (火) から 2022 年 3 月 15 日 (火) まで (最終日は午後 5 時必着)

(2) 入学手続方法

- ① 合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。入学手続期間内に書留速達郵便により、入学手続をしてください。

上表の手続期間後に到着した場合は受付できませんので、郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。

ただし、各入学手続期間締切日の 2022 年 3 月 15 日(火)と 2022 年 3 月 27 日(日)に限り、本学アドミッションセンター(本部棟 2 階)で午前 9 時から午後 5 時まで直接持参を受け付けます。

- ② 入学料は、所定の額を日本国内の金融機関で振り込んでください。
(入学手続書類を持参の場合も、金融機関で振り込んでください。)
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後、入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 2021 年度日本留学試験の受験票
- ③ 誓約書(本学所定の様式)
- ④ 保証書(本学所定の様式)

保証人は、入学者の学費について、入学者と連帯して責任を負うことができる者です。居住地の国内外は問いません。

- ⑤ 卒業(修了)証明書(出願時に卒業見込み又は修了見込みで受験した者のみ提出してください。)
- ⑥ 写真 1 枚(上半身、無帽、正面向き、背景なしで最近 3 か月以内に撮影した「縦 4cm×横 3cm」のもの)

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべて揃っていない場合には受付できませんので、書類の提出の際には十分確認してください。
- ③ 一度受付した入学手続書類及び入学料は返還しません。

(5) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
広島市立大学アドミッションセンター
電話 082-830-1503

2 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

学 部		国際学部	情報科学部	芸術学部
納付金				
入 学 料	広島市内の者(注)	282,000 円		
	上記以外の者	423,000 円		

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 1 2022年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 2 配偶者又は1親等の親族が2022年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者
- 3 その他これらに準ずると本学が認める者

(2) 3月末までに納付するもの

学 部		国際学部	情報科学部	芸術学部
納付金				
TOEIC®受験料〔1年次分(3回分)〕(注1)		8,350 円		
後援会費(注2)		50,000 円		
同窓会費(注3)		10,000 円		

(注1) 英語科目のクラス分けのために行う TOEIC®Listening & Reading IP テスト*の受験料です。

* TOEIC®テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。

本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

(注2) 後援会は、会員学生全員の学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険への加入、就職支援セミナーや合同企業説明会参加ツアーの実施の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）及び記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。

(注3) 同窓会は、会報の発行による情報提供、卒業生や在校生の就職支援、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を支援しています。会費は終身会費です。

(3) 入学後に納付するもの

納付金	学 部	国際学部	情報科学部	芸術学部	納付時期
授業料（年額 535,800 円）（注）		267,900 円			4 月末まで
		267,900 円			10 月末まで

（注） 金額は、2021 年 4 月現在の金額です。

改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(4) 全学部で入学後に必要となる経費

本学では入学後に授業で使用するノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。授業で配付する資料やお知らせをペーパーレス化するなど教育のデジタル化を順次進めています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細につきましては、2022 年 1 月中旬頃に本学ウェブサイトへ掲載します。

(5) 芸術学部で入学後に必要となる経費

芸術学部では、学科・専攻によって、教材費、研究旅行費等の費用が必要になります。主な費用は以下のとおりですが、詳しくは入学後のガイダンス等で説明します。

① 美術学科日本画専攻

ア 教材費…1 年次 4 月初旬に約 7 万円（2 年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）

イ 写生旅行費…2 年次 5 月頃に約 9 万円

ウ 古美術研究旅行費…3 年次 11 月頃に約 15 万円（京都・奈良方面 10 日間の研究旅行費です。）

② 美術学科油絵専攻

ア 教材費…1 年次に約 10 万円（2 年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）

イ 学外演習費…2 年次に約 2 万円

ウ 古美術研究旅行費…3 年次 10 月頃に約 40 万円（ヨーロッパ 2 週間の研究旅行費です。）

③ 美術学科彫刻専攻

ア 教材費…1 年次 5 月末までに約 25 万円（用具一式と 2 年次までの基礎実習材料費です。3 年次以降の材料費等は別途必要となります。）

イ 古美術研究旅行費…3 年次 12 月頃に約 15 万円（京都・奈良方面 10 日間の研究旅行費です。）

④ デザイン工芸学科

ア 教材費・取材旅行費…1 年次に約 15 万円（2 年次以降は分野によって異なります。）

イ 古美術研究旅行費…3 年次 7 月頃に約 8 万円（京都・奈良方面 1 週間の研究旅行費です。）

3 その他

(1) 奨学金

在留資格が「留学」の者は、地方公共団体、留学生支援団体等の奨学制度に応募できます。

(2) 特待生制度

学力及び人物が優秀で、かつ他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

① 対象及び選考

2 年次以上の学部学生を対象として、選考する学年次の前年度の成績等に基づき、特待生を選考します。

② 奨学金

特待生として選考された者には、1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

(3) 入学料の減免

入学前1年以内において、学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合又は入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付が著しく困難な場合には、入学料が減免される場合があります。入学手続までにご相談ください。

(4) 授業料の減免

留学生を対象とした授業料の減免制度があります。入学後にご相談ください。

＜授業料減免基準（留学生）＞

区分	基 準	内 容
全額免除	1 収入要件 徴収期限前1年以内（入学した期は入学前1年以内）に留学生本人の疾病等の事情の発生により、毎月の収支が支出超過となり、超過する額が授業料月額を超える場合。	2 学業・成績要件（次のすべてを満たすこと） - 減免を希望する年度の前年度の成績評価係数が、学部生の場合は2.00以上大学院生の場合は2.30以上であること（文部科学省外国人留学生学習奨励費給付条件に相当する成績であること） - 修業年限を超えて在学していないこと（休学及び正当な事由（疾病・留学・大学院の学生の論文作成・出産や育児・その他やむをえない事由）があると認められる場合を除く） - 当期の履修登録を行っていること - 懲戒処分を受けていないこと
半額免除	1 収入要件（次のいずれかに該当すること） - 奨学金等の月額（就労ビザの同居家族収入及び仕送りで授業料月額を超える者を含む。）が授業料の月割額未満の者（18歳未満の子どもを養育している場合は、奨学金等の月額から子どもに係る生活保護の基準生活費の額を減じて適用する。） - 徴収期限前1年以内（入学した期は入学前1年以内）に留学生本人の疾病等の事情の発生により、毎月の収支が支出超過となり、超過する額が授業料月額の1/2に相当する額を超える場合。	3 その他の要件 - 奨学金申請等学資確保のための努力を行っていること - 収入を証する書類を提出すること
1/4免除	1 収入要件（次のいずれかに該当すること） - 奨学金等の月額が授業料の月割額以上月割額の2倍未満の者（18歳未満の子どもを養育している場合は、奨学金等の月額から子どもに係る生活保護の基準生活費の額を減じて適用する。） - 徴収期限前1年以内（入学した期は入学前1年以内）に留学生本人の疾病等の事情の発生により、毎月の収支が支出超過となり、超過する額が授業料月額の1/4に相当する額を超える場合。	

(5) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料が異なります。概要は下表のとおりです。詳しくは、広島市立大学ウェブサイトをご覧ください。

項 目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的・入寮条件等	○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可） ○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可 ○障害があるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可	○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮 ○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）
居室等	○約 11 m²の個室（ベッド、机・椅子、戸棚） ○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同	○6 人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活 ○ユニットは約 7.5 m²の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約 45 m²の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成
収容定員	96 人 【内訳】男子 48 人，女子 48 人	96 人 【内訳】 日本人学生 48 人，外国人留学生 48 人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子 20 人程度，女子 20 人程度	日本人学生：男女合わせて 30 人程度 外国人留学生：10 月時点の入寮者状況により翌年 4 月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から 2 年間	入寮時から 1 年間 （役職寮生になった場合は 1 年延長あり）
使用料	月額 5,900 円 （光熱水費，清掃料等は別途実費を徴収）	月額 2 万円 （光熱水費，清掃料等は別途実費を徴収）
入寮募集・入寮募集期間・選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表と同時に特別選抜も含め，入寮許可・不許可の連絡	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表と同時に特別選抜も含め，入寮許可・不許可の連絡

【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)

トップページ > キャンパスライフ > 生活支援 > 学生寮・アパート情報提供

※直接リンク URL（右の QR コードを読み取ってアクセスできます）

<http://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



Ⅲ アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等

(1) 国際学部

国際学部アドミッション・ポリシー	
複雑化する国際社会及び地域社会においては、単一の学問分野のみならず、領域を超えた幅広いアプローチから課題の解決に取り組むことが必要です。	
国際学部では、豊かな学識と幅広い視野に基づいて、平和で持続可能な国際社会や地域社会の実現に貢献できる人材の育成を教育理念としています。そのため、国際学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。	
【求める人物像】	
（関心・意欲）	
国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人。	
（知識・技能）	
国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人。	
（思考力・判断力・表現力）	
・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人。	
・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人。	
（主体性・協働性）	
・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人。	
・国際社会や地域社会で起こっている人間の営みに関連する諸課題の解決にむけて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働して活動することができる人。	

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		試験 区分	一般選抜（75名）					総合型選抜 【10月】 （5名）				学校推薦型選抜 【11月】 （市内10名、 全国10名）			外国人留学生選抜 【2月】 （若干名）					
			前期 【2月】 （60名）		後期 【3月】 （15名）															
		特に 求める 人物 像	現代社会とその課題につ いて基本的な知識と高い 関心を持ち、社会の課題 に対する考えを論理的に 表現できる人			現代社会の課題に深い関 心を持ち、その解決へ向け た考えを論理的に表現で きる人			国際学部の専門分野を学ぶ意欲 を持ち、現代社会の課題に対する 問題意識を自分の言葉で説得的 に表現できる人				高等学校段階に おいて優れた能力 を示し、豊かな経 験を有するととも に、これらを国際 学部で学ぶのに活 かす意欲を明確に 表現できる人			本学で学ぶのに必 要な日本語能力が あり、国際学部の 専門分野に積極的 に取り組む意欲の ある外国人留学生				
			全体 1000			全体 600			1次選考では活動報告書及び学 修計画書の内容を審査し、募集 人員の2倍程度の範囲内で2次 選考対象者を決定する。				全体 200			全体 200				
大学入学 共通テスト			総合 問題	大学入学 共通テスト		小論文	100		200		1次選考		2次選考		小論文		面接	日本 留学 試験		小論文
		600	400	400		200	50		50	100	100	100		100				100	100	
関心 意欲	国際社会や地域社会が抱える課題 に関心を持ち、かつその解決に意 欲を持つ人	○	○	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	国際学部の専門分野を学ぶため に、高等学校等で修得すべき現代 社会についての基本的な知識・教 養を持っている人	○	○	○	○								○	○	○	○	○	○		
知識 技能	外国語を含む言語の基本を修得 し、基本的な運用能力を身に付け ている人	◎	◎	◎	◎	◎							○	○	○	○	○	○	○	
	社会の諸課題について、根拠に基 づいて筋道を立てて考え、自分の 意見をまとめることができる人	◎	◎	◎	◎	◎	○				◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	
思考力 判断力 表現力	日本語と外国語を使って、自分の 考えを分かりやすく表現できる人	◎	○	◎	○	○														
	何事にも主体性を持って行動し、 海外留学やさまざまな活動に積極 的に関わる意欲を持つ人						◎	○	○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	
主体性 協働性	国際社会や地域社会で起こってい る人間の営みに関連する諸課題の 解決にむけて、さまざまな意見を 持つ人とも対話し、協働して活動 することができる人						◎	○	○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

(2) 情報科学部

情報科学部アドミッション・ポリシー

科学技術の発展による高度情報化社会の到来に伴い、我が国を取り巻く産業・社会構造は年々複雑化し続けています。情報科学部では、このような複雑化する社会に対応するため、情報工学・情報科学分野の基礎知識・能力及び専門学識・技術を身に付け、高度情報化社会を支える人材の育成を教育理念としています。

そのため、情報科学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人。

(知識・技能)

情報工学・情報科学を学ぼうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学，理科及び語学の知識・技能を有している人。

(思考力・判断力・表現力)

- ・物事を多面的にとらえ，総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人。
- ・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人。

(主体性・協働性)

- ・国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し，その課題の本質を理解し，自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人。
- ・共通の目的を達成するために，他人の価値観を尊重し，他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	試験 区分	一般選抜(155名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内25名、 全国25名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)			
				前期 【2月】 (120名)		後期 【3月】 (35名)											
			特に 求める人 物像	幅広い分野の基礎知識 を備え、数学の総合的 な知識・技能を持つ人。 論理的に思考し、説明 できる人		数学の高い知識・技能を 持ち、情報科学分野に 応用できる人。論理的に 思考し、説明できる人		情報科学に深い関心があり、積極的に学 ぶ意欲を持ち、新しい情報科学技術を創 造したい人。数学またはプログラミングの 知識・技能に自信のある人				情報科学に関心・学修する 意欲を持ち、学んだことを活 用して社会の課題解決に貢 献する熱意がある人。その ために、他人と協調して主 体的に活動できる人		情報科学を学ぶの に必要な日本語能 力と数学・理科・語 学の基礎的な知識・ 技能を持つ人。情報 科学を学習する意 欲のある外国人留 学生			
				全体 1100		全体 1000			1次選考では活動報告書及び学修 計画書の内容を審査し、募集人員の 4倍程度の範囲内で2次選考対象 者を決定する。		全体 400		全体 1100				
							100		300								
							1次選考		2次選考								
			大学入学 共通テスト		数学	大学入学 共通テスト		数学	志願 理由書	活動 報告書	総合 問題 (記述式)	面接 (プレゼ ンテーシ ョン)	総合 問題	面接・ 出願書類 (志願理由書、 活動報告書)	日本 留学 試験	数 学	面 接
			700	400		600	400		50	50	200	100	200	200	400	400	300
関心 意欲	情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つ人							◎	○		◎	◎	◎	◎	◎		◎
	学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人												◎	◎			
知識 技能	情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人	幅広い基礎知識を有している人	◎	◎	◎	○	◎	○					○	○	◎	○	◎
	有している知識・技能の応用・発展ができる人		○		○	◎		◎	◎		◎	○					
思考力 判断力 表現力	物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人		◎	○	◎	◎	○	◎			◎	◎	○	○	◎	○	◎
	自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人		○		○	○		○	◎		◎	◎	◎	○	◎	○	◎
主体性 協働性	国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人							○	○		○	◎	◎	◎	○		○
	共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人							○	○		○	◎	◎	◎	◎		◎

※ 表中の◎，○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

(3) 芸術学部

芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び独創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人。

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人。

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人。

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日					外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)			
				特に 求める人 物像	絵画創作において基礎となる描 写力・思考力・構成力と色彩感 覚をバランスよく備え、客観的な 観察力によつて的確な表現ので きる人			絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有 し、作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことの できる人					日本画分野で学ぶために必 要な日本語能力があり、絵 画表現の基礎力を備えた創 作意欲のある外国人留学生			
					全体 1800			全体 1000					全体 1800			
					大学 入学 共通 テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出 書類による事前選考に合格した者に本選考を課す					日本 留学 試験	実 技 検 査	面 接	
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	着彩 写生 (8h)	面接 (プレゼンテー ションを含 む、平面作 品3点(持 参))	400	1200	200								
				600	450	750										
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		○		◎	○			○
知識 技能	高等学校等で 修得すべき知 識・技能を持 ち、創作・表現 を学ぶための 基 礎 的 な 技 術・感性を備え ている人	基本的な知識、教養を有して いる人	○	○			○		○			○	○	○		
		専門分野で学ぶ上で必要 な、基礎的な造形力、感性 を有している人	◎		◎	◎	◎			◎		◎	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人			◎	○	◎	◎	○	○		○	○	◎		◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○			○	○			○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 （15名） 試験日程：3日（19 時間）			総合型選抜 【11月】 （5名） 試験日程：2 日						外国人留学生 選抜 【2月】 （若干名）		
				特に 求める人 物像	油絵分野における基本的な観 察力・描写力・構成力・発想力・ 思考力とともに、創造力を備え た人			油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、 創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに 必要な日本語能力が あり、絵画表現の基 礎力を備えた創作意 欲のある外国人留學 生		
					全体 1800			全体 1000						全体 1800		
					大学 入学 共通 テスト	素描 （7h）	油彩 （12h）	募集人員の3倍を超える出願があった場合、提出書類による 事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留學 試験	実 技 検 査	面 接
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 （写真）	小論文	人物 デッサ ン （6h）	面接 （プレゼンテー ションを含む、課題作 品（持参））	400	1200	200							
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を 持ち、創作を通じて国際社会や地域社会 の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		◎	○				○	
知識 技能	高等学校等で 修得すべき知識・技能を持 ち、創作・表現 を学ぶための基 礎的な技術・感性を備えている 人	基本的な知識、教養を 有している人	○	○			○		○		○	○	○			
		専門分野で学ぶ上で 必要な、基礎的な造 形力、感性を有している 人	◎		◎	◎	○			○	◎	◎		◎		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考 えを作品や言葉によって表現できる人			◎	○	◎	◎	○		○	◎	○	◎	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持 って取り組み、創作を通じて国際社会や 地域と関わりたい人						○	○	○			○	○			○

※ 表中の◎，○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科彫刻専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	試験 区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14 時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生 選抜 【3月】 (若干名)				
				特に 求める人 物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり,普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生				
					全体 1800			全体 1000						全体 1800				
					大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	塑造 (7h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検査	面接		
提出書類				本選考														
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文				静物 デッサン (2h)	面接 (プレゼン テーションを 含む)									
				600	600	600		100		200	200	100	150	250		400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		◎	○			◎	○			○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○			○		○					○	○	○		
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎	◎	○			○	○		○		◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人			○	○	○	○	○		○	◎	○		◎	○		○	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○					○	○			○

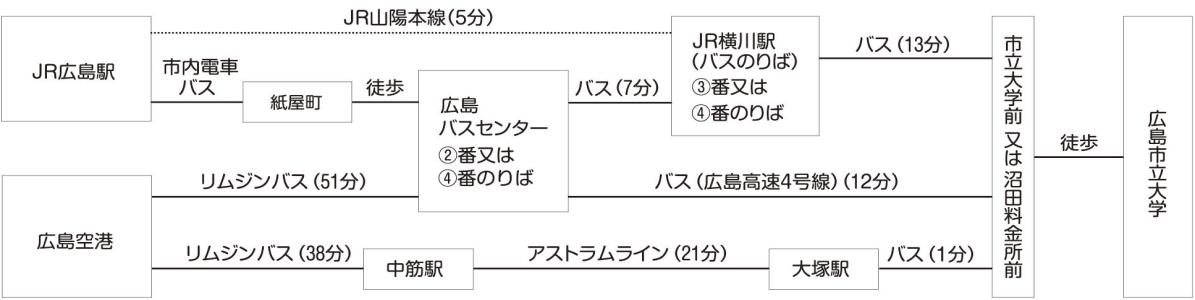
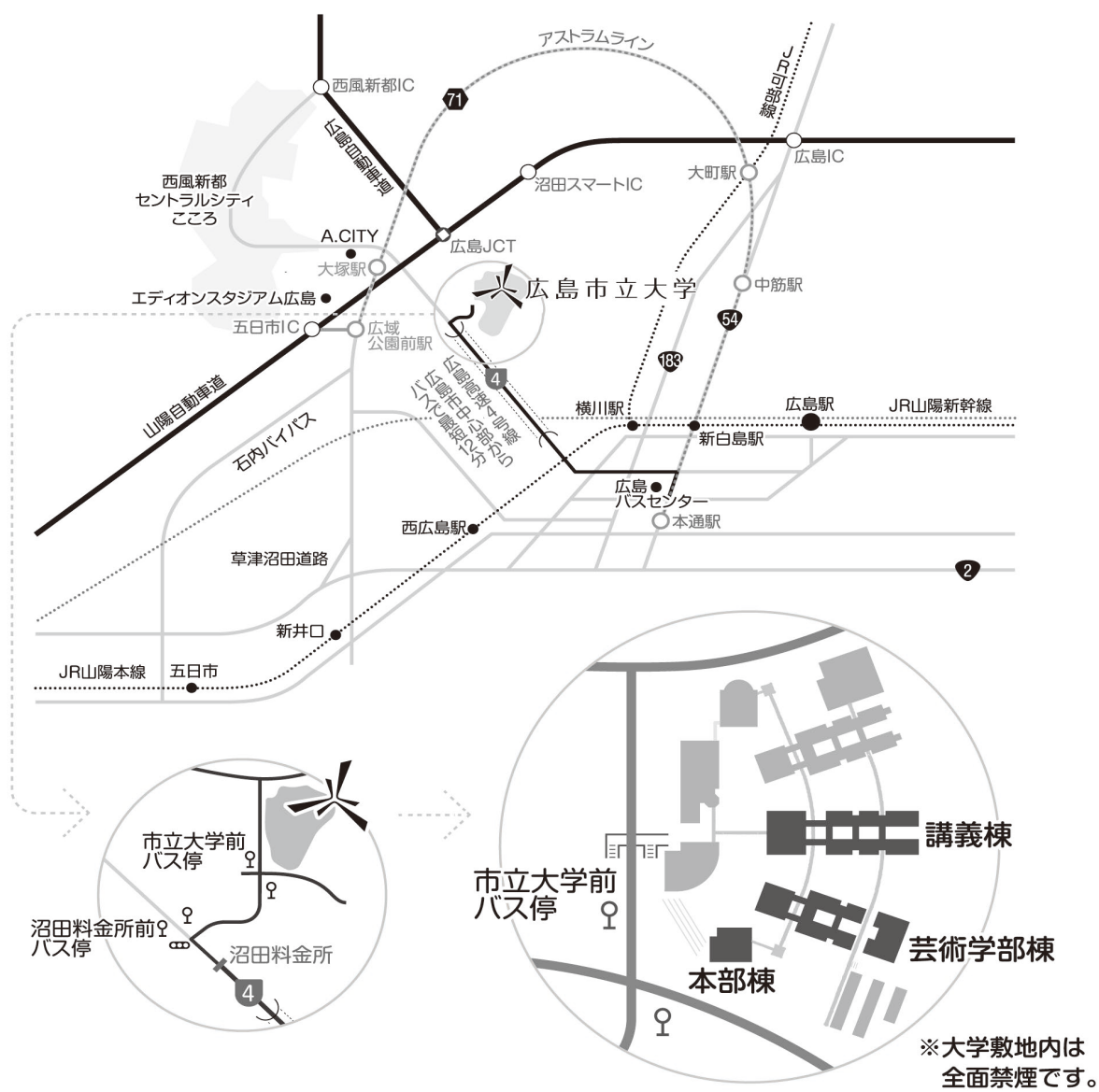
※ 表中の◎, ○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【デザイン工芸学科】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日						外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)																							
			特に求める人物像	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる基礎的な観察力・描写力，及び優れた構成力・発想力・思考力を有する人	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる色彩感覚，もしくは形体感覚のいずれかに特化した発想力・表現力を有する人	デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち，目的意識が高く，創造力を備えた人						デザイン工芸分野で学ぶのに必要な日本語能力があり，基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生																							
				全体 1800		全体 1800			全体 1000						全体 1800																				
				大学 入学 共通 テスト	感覚 考査 (描出)	大学 入学 共通 テスト	感覚考査 (色彩または形体)		募集人員の3倍を超える出願があった場合，提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検査	面接																		
提出書類			本選考																																
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	課題 作品	面接 (プレゼンテーションを含む)																														
600			1200			600			1200			100			200			200			300			200			400			1200			200		
関心 意欲	芸術に関心があり，創作・表現に意欲を持ち，創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人									◎	○		○		◎	○																			
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち，創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識，教養を有している人	○	○		○	○		○		○				○	○	○																		
		専門分野で学ぶ上で必要な，基礎的な造形力，感性を有している人	◎		◎	◎		◎		○		○			◎		◎																		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し，自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○		○		○	◎	◎	◎	◎																	
主体性 協働性	創作，協働に対して積極性，主体性を持って取り組み，創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人								○	○	○				○	○																			

※ 表中の◎，○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

IV 試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

広島市立大学への問い合わせ先等

○本学のウェブサイトアドレス

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

○本学「Web 出願サイト」のアドレス

<https://e-apply.jp/e/hiroshima-cu/>

○入学者選抜等

アドミッションセンター

TEL：082-830-1503

電話による問い合わせには、平日9：00～17：00

（ただし、土曜日・日曜日・休日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

（日本語のみ）

※やむを得ない場合を除き志願者本人が問い合わせてください。

Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ「学び・教育」サポートセンター

TEL：0120-202-079

（平日10：00～18：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応）

（日本語のみ）

E-mail：cvs-web@disc.co.jp

（日本語・英語対応可）

※入試に関する質問についてはお答えできません。